

放課後等デイサービス評価表（笑顔あしがが）

従業者向け

公表日：2026年3月30日

○本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	24	1	別室があると良いと思います。 パーティションを使うなどしているが、大声でパニックになる子のためにあと一室欲しい 子供の人数がいる時にはパーティションで区切るなどして遊びを分けている。 トイレは複数必要な場合がある A、Bの部屋があるので個別に使えるところは良いと思う パーティションの使用
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	24	1	スタッフ各々が役割分担をその場に応じて各自で考え動いていると思う
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	17	8	良不可表裏一体ではあるが視界を妨げるものがないため情報共有はなされていると思う パーティション利用、部屋数 バリアフリー化や特性に応じた環境になっているとまでは言えないが、視覚化してわかりやすくしてある。 バリアフリー面では段差改善が必要 トイレの数が不足
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	25	0	清潔に保つため消毒等毎日の掃除をできる限り細かく行っている。 毎日、清掃、消毒等をしている。 手洗いの洗面場が不足
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	22	3	パーティションは使用しているが、部屋が一つしかないため限界があるように感じます。 別室を使える施設では活動や状態に応じている。施設により別室がない。 パーティションやカーテンを使用して個別の場所を作っている 必要に応じて使用されている
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	24	1	毎日のミーティングで情報共有がなされていると思います。 支援中の気付きは全員がいつでも書き込み、それを責任者が詳しくまとめている 毎日の支援に入る前のミーティングでそれをしっかりスタッフに伝え誰もが自由に発言できている ミーティングにて情報共有
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	23	1	保護者との面談の後は責任者から話の内容についてミーティングの際に詳しく聞くことができる
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	25	0	朝のミーティングの時間に自由に発言できる 毎日ミーティング等は行なっているが、別途で意見を交換する機会があっても良いと思う。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	13	この事については分かりません 第三者評価がどのように行われているか分かりません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	24	0	定期的に研修や勉強会はあるが 毎回出られない人に対してどうフォローしているのかは気になる 定期的に研修を行なっているが、全員の参加が難しいこともあり、勉強用の資料などを定期的に発行しても良いのではないかと思います。
11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	25	0	みんなでいろいろな意見をだしあっている	

適切な支援の提供	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	24	1	保護者様と日々の情報交換を行っております。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	24	0	ミーティングで情報共有したり意見交換できているとおもう
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	25	0	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	20	3	アセスメントについて日々の記録等からまとめるべき点があると思います。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内	20	3	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	23	1	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	25	0	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	24	1	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	24	1	日ごとに担当者をローテーションしている。 その日の学校からの申し送りや支援での出来事を、職員間で伝えあうことは必ず行っている。情報共有は、できている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	15	次の日の支援前に打合せを行なっています。 その日の内に振り返りをする時間が取れていません。評価項目を次回へ翌日のミーティングにて前日の振り返りを行っています。 その日の振り返りの時間の確保が必要  支援開始前に時間を作り振り返りを行なっている なかなかその日のうちには難しいので次の日のミーティングで伝えるようにしている 支援前の打ち合わせでおこなっている 支援終了後、きづいた点や、振り返りをしている。  支援終了後、その場にいた職員で、振り返りや、きづいた点を話している。  学校での申し送り、支援終了後の振り返り、その日の職員同士で情報の共有を、行っている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	25	0	支援記録を書いている
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	22	1	計画書内容確認してもらっている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	23	1	日常生活の充実と自立支援のための活動、多様な遊びや体験活動を合わせて行っている
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	22	2	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	19	2	必要な会議には全て出席しています。

関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	16	7	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	24	0	学校の送迎時などに情報を共有している。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	13	9	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	21	2	移行会議に出席しています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	12	9	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	19	公園遊びなどでは、地域の子どもたちと一緒に遊ぶ機会があります。交流する機会があれば良いと思います 共に、活動する機会はないが、職員が見学に出向いたことはある。 交流することができると思います（お互いに良い経験が持てると思う） 機会があると良い経験を、得られると思う。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	13	開催されている会場へ足を運ぶようにしています。 機会があれば参加してみたいと思います。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	25	0	毎日の保護者の送迎の時によく話をしている、その内容をミーティングなどの機会で見込んで共有している
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	13	9	ペアトシが必要と思われるケースがありますが、実施されていません。営業日ではない日に施設で家族参加を考えては？
	保護者への支援	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	23	2
37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	25	0	担当者がかなり詳しく面談をして支援計画を作成していると思います 保護者の意見などはみんなで共有するようしたり子どもが言っていたささいなこともみんなに伝えている 個別面談を行っている 保護者が迎えに来た際、利用日の状況を説明。
38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	25	0	
39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	24	0	
40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	21	現在行われていません。

説明等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	23	1	時間をかけて、寄り添ってると思う
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	17	SNS等は利用していませんが、日々の活動の報告は行っております。SNSの利用には十分な注意が必要ではないかと思えます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	25	0	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	25	0	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	22	現在行われていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	24	0	訓練等定期的に行っている
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	24	1	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	25	0	必要があるお子様については適時対応しております。服薬やおやつのアレルギー等職員が分かるよう明記してあります。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	19	5	現在は食物アレルギーのあるお子様の利用はありません。今後も必要に応じて対応して参ります。アレルギーのあるお子さんが在籍している施設では、適切に対応しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	24	1	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	21	3	施設室内に安全計画が掲示されています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	25	0	職員が気を付ける件について共通理解を図るノート・ボード等を使用している。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	25	0	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	25	0	